

町では、令和3年3月に「美浜町エネルギービジョン」と「美浜町エネルギービジョン事業化計画」を改定しました。



美浜町エネルギービジョン

策定の経緯

町では、原子力との共生を図りながら、原子力に加えて新たに再生可能エネルギー等の導入・利用促進といった「エネルギー構造転換」に向けた取り組みを推進することとしており、再生可能エネルギーを活用したまちづくりのあり方・指針を定めた「美浜町エネルギービジョン」を平成28年度に策定しています。

また、その翌年度には、ビジョンで定めた各プロジェクト実施のための体制や行動計画、課題とその対応等を定めた「美浜町エネルギービジョン事業化計画」を策定し、各プロジェクトを推進してきました。

美浜町エネルギービジョンの概要

美浜町エネルギービジョンとは

- ・ 原子力発電に加えて、新たに再生可能エネルギー等の導入・利用促進といった「エネルギー構造転換」を進める方向性を示したもの
- ・ 安全対策や地元企業が活性化できるような経済対策、雇用の確保・創出につながるような地域共生・地域発展のあり方等、将来美浜町が目指すべきまちの姿を示したもの
- ・ 住民理解の促進を図るとともに、周辺地域・類似都市の模範となるような、エネルギーの取り組みを通じたまちづくりのあり方を示したもの

美浜町が目指す姿(ビジョン)

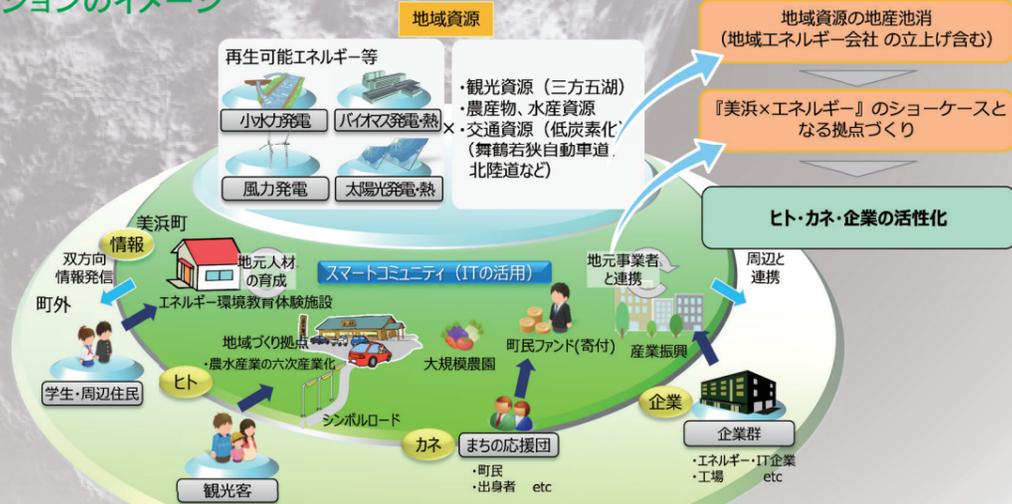
『美浜×エネルギー』のショーケースとなる次世代拠点づくり
⇒地域資源の地消による、ヒト・カネ・企業の活性化

町が持つ資源を最大限活用し、町の特性を生かしたエネルギーの取り組みを進めるとともに、その取り組みを町内外に対して「ショーケース」として活用し、次世代のためのまちづくりへとつなぎます。こうした取り組みを通して、地域資源を地域内で消費・域内経済循環を通してヒト・カネ・企業の活性化を目指します。

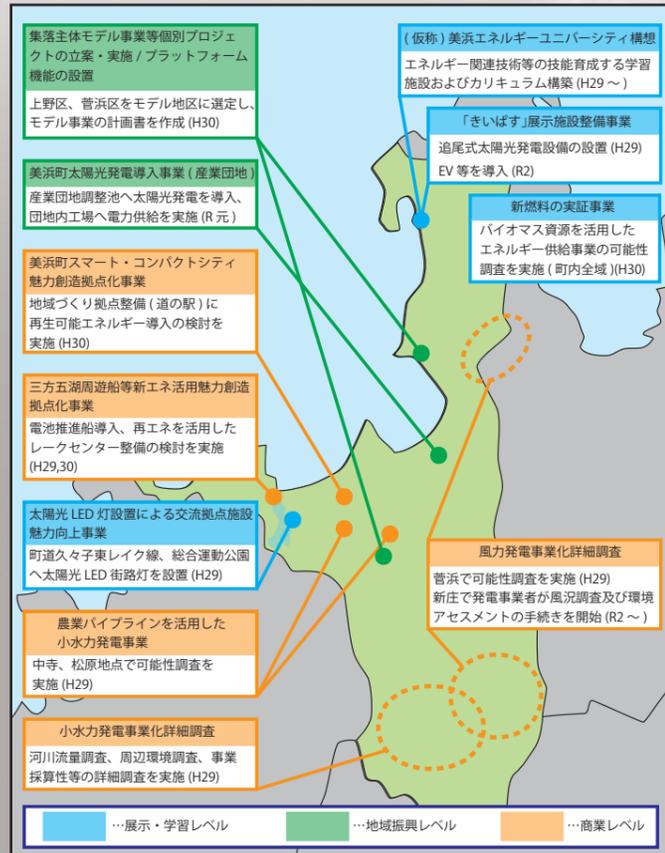
計画期間・目標

2030年(令和12年)までに、町域におけるCO2総排出量を2013年度(平成25年度)比で25%削減することを目標とします。

ビジョンのイメージ



前ビジョンにおけるプロジェクトの取り組み



↑若狭美浜IC産業団地における太陽光発電



↑電池推進実証船



↑太陽光発電の街灯



↑きいばすと追尾式太陽光発電設備(2基)

ビジョン改定の背景

ビジョン策定後、県や周辺市町において再生可能エネルギーを活用した計画が策定され、国においても、2050年カーボンニュートラルが掲げられる等、国内外において、脱炭素化に向けた取り組みが加速し、エネルギーを取り巻く状況が急速に変化しています。

こうした状況変化に対する的確に対応し、再生可能エネルギーの取り組みをより一層積極的に推進するため、ビジョンの改定を行いました。

ビジョン改定の方向性

今回の改定では、令和3年度に第6次エネルギー基本計画が策定される予定のため、ビジョンのコンセプトや目標等は変更せず、主に次の2点について改定を行いました。

- ①国や県、周辺市町における再生可能エネルギーの導入・利用促進に関する動向を記載
- ②エネルギービジョン及び事業化計画の効果検証を実施し、既存プロジェクトの再編成及び国内外の動向を踏まえた新規プロジェクトを立案

また、改定内容については、有識者や町内の各団体の代表者で構成される美浜町エネルギービジョン推進委員会において議論を行い、決定しました。

ビジョンの推進について

ビジョンの推進には、行政だけではなく、町民の皆さんや事業者等の各主体が連携して、エネルギーや環境に対して関心と正しい認識を持ち、立場に応じた事項に取り組んでいく必要があります。

今後、ビジョンに掲げたプロジェクトを進めていく中で、町民の皆さんや事業者等、関係機関との連携を図りながら着実に推進していくとともに、実施した内容については、適宜、広報はまやホームページ等の媒体を通じて、町民の皆さんにお知らせします。

改定後のビジョンに掲げる14のプロジェクトは次頁のとおりです。

各プロジェクトの詳細内容については、来月以降の広報はま等でお知らせします。

これらのプロジェクトについては、効果的な推進を図るため、計画期間内であっても継続的に改善を行います。

「お問い合わせ先」
町エネルギー政策課(担当:山野)
☎32-6716

14のプロジェクトにおける目的レベル

- 展** 展示・学習レベル…再生可能エネルギー等の普及啓発や技術開発等、町の将来のために実施すべきもの
- 地** 地域振興レベル…地域振興のために町として推進していくべきもの
- 商** 商業レベル…技術がある程度確立されており、条件が揃えば事業として成立するもの

美浜町エネルギービジョン プロジェクト・事業一覧

町の資源を活用した新燃料等製造・新技術開発研究プロジェクト

- 展** 新燃料として水素の利活用について検討するとともに、きいばすにおいてエネルギーに関する新技術の展示を実施

再エネ等を活用した既存観光スポット、新たな集客施設の魅力づくり推進プロジェクト

- 商** 美浜駅前に建設している「道の駅」の整備
- 商** 三方五湖ゾーンの観光の目玉として進めている「電池推進船」の整備・運航

未来のエネルギー・環境分野を担う人材育成プロジェクト

- 展** きいばすを始めとする町内のエネルギー関連施設をつなぐ体験型教育プログラムの構築

美浜町内エネルギー平準化プロジェクト

- 展** **地** 町内交通の電動化を促進することにより、エネルギーの地産地消を促進

太陽光発電によるエネルギーの地産地消プロジェクト

- 地** 若狭美浜インター産業団地の太陽光発電設備を活用した電力供給事業の実施

美浜版 MaaS[※]構築プロジェクト

- 地** 町内の公共交通機関等の利便性の向上を図るためのシステムを構築

地域づくりアドバイザー派遣プロジェクト

- 地** 集落等へ再生可能エネルギー活用等のノウハウを持ったアドバイザーを派遣

「地域共助サービス事業体」による地域のための多彩なサービスの展開プロジェクト

- 地** 集落や地区の資源、地域課題に応じた個別プロジェクトの立案
- 地** 再生可能エネルギーによる地域活性化を推進するための仕組みの構築

ビジョンが 目指す

SDGsは、持続可能な開発目標の略称で、2015年の国連サミットで採択された「2030年までの世界共通の目標」です。

ビジョンでは、SDGsに掲げられた17のゴールのうち、6つのゴールに関する取り組みを進めていきます。

11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



SDGs(目標)

4 質の高い教育をみんなに



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



美浜版エネルギーツーリズム推進プロジェクト

- 商** 若狭湾次世代エネルギーパークを活用した周遊プランの構築

『Made by 美浜』による美浜スマートアグリプロジェクト

- 商** IoTやAIを活用した町内農産物の高付加価値化やブランド化の推進

風力発電、中小水力発電等による新産業創出プロジェクト

- 商** 一般河川や農業用水を利用した中小水力発電調査
- 商** 風力発電設備の導入にかかる調査

スマートコミュニティ拠点整備プロジェクト

- 商** **地** 次期住宅団地やレークセンター等のスマートエリア化の検討・実施

みはまエネルギー基金創出プロジェクト

- 地** 各プロジェクトで削減されるコストを基金化し、他のプロジェクトの推進等に活用

太陽光発電や蓄電池、EV等を導入、活用した低炭素、非常用対策、プロモーション推進プロジェクト

- 商** **地** 避難所となる公共施設や集落施設等への太陽光パネルの設置
- 展** きいばすへの展示設備等の導入
- 展** 交流拠点施設への太陽光LED街路灯の設置



※ MaaS…複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて、検索や予約、決済等を一括で行うサービス

新型コロナウイルスワクチン集団接種について

町では、6月12日から65歳以上の方の新型コロナウイルスワクチン集団接種を開始します。今月号では、接種当日の持ち物や注意事項についてお知らせします。

また、集団接種当日は、町内の各方面から接種会場へ専用の無料バスを運行しますので、ご利用ください。

予防接種当日

●持ち物

- ・接種券
- ・予診票※あらかじめ記入の上、お持ちください。
- ・本人確認書類(健康保険証や運転免許証等)

●服装

- 接種時、すぐに肩を出せる服装
- 例○)半袖のTシャツにカーディガンやジャケットを羽織る等
- 例×)袖を肩までまくりにくい分厚い生地や伸びない素材の服装
- ※マスクは、必ず着用してください。

●その他

接種前に自宅で検温を行い、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合等は、接種を控えてください。なお、[予約の変更やキャンセルをする場合は、コールセンターへご連絡](#)ください。

●注意事項

- ①持病をお持ちの方や薬を服用している方、接種に不安のある方は、必ずかかりつけ医に接種の可否を事前にご確認ください。(予診票にチェック欄があります)
- ②予診表は、あらかじめご記入の上、お持ちください。※未記入の項目がある場合、接種できない場合があります。
- ③会場での感染リスクを抑えるため、事前に予約をした時間通りにお越しください。
- ④接種後は、副反応等の確認のため、接種会場で一定時間お待ちいただきます。
- ⑤接種後、次回(2回目)の接種予定日をお知らせします。

コールセンター
0770-32-0320
(月～土) 9:00～17:00
祝日除く



まだ、ご予約がお済みでない方へ

集団接種会場でも、接種体制を整えており、十分な予約枠を確保しておりますので、ワクチン接種を希望される方はご予約ください。

専用無料バス

●運行日

- 6月12日(土)、19日(土)
7月3日(土)、10日(土)、24日(土)、31日(土)

●利用可能な方

集団接種会場でのワクチン接種を予約した方
※付き添いの方は、1人まで同乗できます。
(個別接種での予約をした方には、コミュニティバスの無料乗車券を配布します。)

●注意事項

- ・乗降場所以外の場所では乗り降りができません。
- ・感染症対策のため、マスクの着用をお願いします。
- ・運行時刻は、道路事情等により遅延する場合があります。
- ・接種予約時間とバス乗降時間が合わない方は、事前に町健康福祉課までご相談ください。

●申し込み

不要



※お問い合わせ先 町健康福祉課 (担当・藤木) ☎ 32-6704

●運行ルート・時間

丹生～坂尻で乗降される方				
行き	丹生	12:30	⇒	はあとぴあ 13:15
帰り	はあとぴあ	16:30	⇒	丹生 17:15
新庄～興道寺で乗降される方				
行き	新庄	13:20	⇒	はあとぴあ 13:47
帰り	はあとぴあ	16:20	⇒	新庄 16:47
日向～木野で乗降される方				
行き	日向西	12:30	⇒	はあとぴあ 12:57
帰り	はあとぴあ	15:30	⇒	日向西 15:57
気山～旧道河原市で乗降される方				
行き	気山	13:30	⇒	はあとぴあ 13:44
帰り	はあとぴあ	16:00	⇒	気山 16:14

※乗降可能場所や時間の詳細は町ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症への支援策を実施

町では、新型コロナウイルス感染拡大やGoTo トラベルの一時停止、今回の「福井県緊急事態宣言」の発出に伴う移動制限等により、大きな打撃を受けている飲食店や宿泊事業者等、ゴールデンウィークの帰省自粛を余儀なくされた県外で暮らす大学生等に対してエールを送り、町民が一丸となってこの緊急事態を乗り越えるため、緊急支援策を実施します。

全ての町民に対する支援

●がんばる美浜町事業者応援商品券事業

- 事業内容 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により打撃を受けている町内事業者の支援と地域経済の回復を後押しするため、お得な商品券を販売します。
- 販売金額 1冊当たり1万3千円分*の商品券を1万円で販売
※登録店舗全店で使える共通券(11,000円分)と宿泊・飲食店限定券(2,000円分)で構成
※500円券×26枚つづり
- 購入上限 1世帯当たり5冊
- 利用可能店舗 町内登録店舗(公募)※登録店舗は後日お知らせします
- 販売期間 令和3年6月22日(火)～令和3年7月30日(金)
- 使用期間 令和3年6月22日(火)～令和4年1月31日(月)
- 販売場所 美浜郵便局、早瀬郵便局、山東郵便局、南西郷郵便局
- 購入方法 6月中に、町より各戸に商品券購入引換券を送付しますので、購入希望者は購入引換券を持参の上、販売場所にて購入してください。

1冊
3,000円
お得!
10,000冊
限定

※お問い合わせ先 町産業振興課(担当・大道) ☎ 32-6706

帰省自粛中の県外学生への支援

●ふるさと美浜「あいあいBOX」事業

- 事業内容 美浜を離れて将来の夢に向かってがんばる学生の皆さんを応援するため、地域愛マスクや町の特産品が入ったふるさと便「あいあいBOX」をお届けします。
- 対象者 ①県外の大学や専門学校等に進学し、帰省を自粛している町出身の学生
②保護者が、町内在住の方
- 送付内容 地域愛マスク、消毒グッズ、町の特産品
- 応募状況 113人(5月14日時点)
※募集期間は終了しました。



※お問い合わせ先 町教育委員会事務局(担当・西野) ☎ 32-6708

宿泊事業者への支援

●「美し美浜の宿」お泊りキャンペーン事業

- 事業内容 「福井県感染拡大特別警報」解除後に美浜町への観光誘客及び宿泊を促進するため、福井県の「ふくいdeお得キャンペーン」の再開に合わせて、宿泊割引を行います。
- 対象者 福井県の「ふくいdeお得キャンペーン」を活用し、町内宿泊施設で1人1万1千円以上の宿泊を行う方
- 割引額 2千円
- 対象期間 福井県の「ふくいdeお得キャンペーン」再開～令和3年5月31日(月)宿泊分まで

※お問い合わせ先 町観光戦略課(担当・山本) ☎ 32-6705